

## II. 外部評価の実施概要

## II. 外部評価の実施概要

外部評価は平成11年2月12日に宇治キャンパス化学研究所新棟で、浅井富雄、片山恒雄、藤吉洋一郎、道上正規、Yoshi K. Sasaki 計5名の外部評価委員出席のもと実施した。そこでは防災研究所側から各部門長・センター長が当該部門、センターの研究活動を中心にしてプレゼンテーションするとともに自己点検評価報告書の内容とあわせて外部評価委員が所内全教職員を前に質問や率直な意見が述べられ、それにフロアから答えるという討論会形式で進められた。

2月12日で日程調整できなかった外部評価委員の先生方には、それぞれ個別対応で外部評価を実施した。

### 1. 2月12日開催の外部評価委員との討論会形式による実施概要

Ⅲ.に掲載。

### 2. 外部評価委員個別対応の実施概要

#### (1) Erich J. Plate先生

Plate先生には平成10年10月24日～11月7日に来日いただき、防災研究所の改組や新体制のフレーム、研究所全体の運営活動、さらには専門領域である水理・水文・水資源研究についての評価をおこなった。

この間、他大学、科学技術庁防災科学技術研究所にも立ち寄られ、他研究機関との比較をふまえたコメントも頂戴した。帰国後、各部門・センターの英文論文リスト、国際学術雑誌・国際会議等への貢献等の関連資料を求められたので資料-1にあるような回答を添えて送付した。これらをふまえて外部評価報告書が作成され送られてきた。

#### (2) Shinozuka Masanobu先生

先生には平成11年2月17日、別件での来日の機をとらえて防災研究所に来ていただき、すでに読んでいただいていた自己点検評価報告書の内容をベースに所内の外部評価委員との間で意見交換をまじえ、評価をいただいた。

#### (3) Keith W. Hipel先生

先生はsabbaticalでイスラエルに滞在されており、来日が厳しいとのことであった。Plate先生と同様の資料を送付するとともに、過去何度か来日され、防災研究所にも滞在されていたので、それらをふまえて直接外部評価書をいただくこととした。

#### (4) 木村 孟先生

先生には自己点検評価報告書およびその他関連する資料を直接持参し、報告書の内容や評価項目等について説明した。これら報告書、資料をベースにして外部評価書を頂戴した。

#### (5) 岡田恒男先生

先生には自己点検評価報告書およびその他関連する資料を直接持参し、報告書の内容や評価項目等について説明した。その際、評価にあたっていくつかの質問事項があったので、後日、それらの回答（資料-2）を送付した。これらをふまえて外部評価書を頂戴した。

(6) 藤井敏嗣先生

先生には、自己点検評価報告書およびその他関連する資料を送付するとともに、評価項目等の要望をお願いした。これらをふまえ、外部評価書を頂戴した。